



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成29年10月26日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古野 晃

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理統轄

(氏名) 青木 尚史

TEL 06-6685-5106

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,102	6.5	253	21.8	278	19.4	43	△68.4
29年3月期第2四半期	6,670	△14.9	208	△50.8	233	△48.1	136	△52.3

(注) 包括利益 平成30年3月期第2四半期 68百万円(△52.2%) 平成29年3月期第2四半期 143百万円(△45.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	5.60	—
29年3月期第2四半期	17.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,735	10,463	76.2
29年3月期	14,039	10,452	74.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 10,463百万円 29年3月期 10,452百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	7.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	3.0	920	12.3	960	10.7	590	2.8	76.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期 2Q	8,046,500株	29年3月期	8,046,500株
30年3月期 2Q	361,225株	29年3月期	361,225株
30年3月期 2Q	7,685,275株	29年3月期 2Q	7,685,275株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかし、アジア新興国における景気の下振れ、海外経済の不確実性等、景気の先行きは予断を許さない状況にあります。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、7,102百万円と前年同四半期と比べ432百万円(6.5%)の増収となりました。

損益面では、リビング事業及び医療・産業ガス事業における売上増加に伴い、売上総利益は、3,090百万円と前年同四半期と比べ82百万円(2.7%)増加しました。LPガス設備の改善費用が減少したものの、人員の増加による人件費の増加などにより、販管費は前年同四半期と比べ増加しましたが、営業利益は、253百万円と前年同四半期と比べ45百万円(21.8%)の増益となりました。

営業外収益と営業外費用を加減算した経常利益は、278百万円と前年同四半期と比べ45百万円(19.4%)の増益となりました。京都支店の移転に伴い、移転前の土地・建物等の減損損失111百万円を計上したため、法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、43百万円と前年同四半期と比べ93百万円(68.4%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガスの出荷量が前年同四半期と比べやや減少しましたが、仕入価格に連動した販売単価の上昇による販売の増加により、売上高は、4,857百万円と前年同四半期と比べ325百万円(7.2%)の増収となりました。

## ② アクア事業

当セグメントにおきましては、新規ユーザーの獲得が思わしくなく、前年同四半期と比べユーザー件数が減少し、単位消費量もやや減少したことにより、売上高は、495百万円と前年同四半期と比べ15百万円(3.0%)の減収となりました。

## ③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、第1四半期に引続き、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタル、医療ガス、産業ガスの販売が好調であり、また、前期に開設した中部事業所、九州事業所の売上が加わり、売上高は、1,749百万円と前年同四半期と比べ122百万円(7.5%)の増収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は13,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ304百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少223百万円、受取手形及び売掛金の減少680百万円、土地の増加325百万円及び有形固定資産「その他」の増加298百万円であります。

負債は3,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少349百万円、未払法人税等の減少135百万円及び流動負債「その他」の増加211百万円であります。

純資産は10,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の減少14百万円及びその他有価証券評価差額金の増加25百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成29年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,167,496	3,944,217
受取手形及び売掛金	2,723,739	2,043,688
商品及び製品	404,289	420,378
繰延税金資産	74,503	82,425
その他	424,133	394,418
貸倒引当金	△ 15,380	△ 11,722
流動資産合計	7,778,782	6,873,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,288	1,473,971
機械装置及び運搬具(純額)	486,526	534,626
土地	1,978,345	2,303,642
リース資産(純額)	245,737	254,604
その他(純額)	533,778	832,435
有形固定資産合計	4,742,676	5,399,281
無形固定資産		
のれん	784,694	699,394
その他	40,628	40,459
無形固定資産合計	825,322	739,854
投資その他の資産		
投資有価証券	469,624	506,634
関係会社株式	9,400	9,400
その他	214,944	208,190
貸倒引当金	△ 814	△ 1,069
投資その他の資産合計	693,153	723,155
固定資産合計	6,261,152	6,862,291
資産合計	14,039,934	13,735,697

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,099,130	1,749,790
リース債務	93,549	96,341
未払法人税等	244,912	109,319
役員賞与引当金	31,720	12,000
その他	446,011	657,903
流動負債合計	2,915,324	2,625,354
固定負債		
長期未払金	106,823	103,126
リース債務	170,928	178,109
繰延税金負債	80,997	124,172
役員退職慰労引当金	248,484	177,060
その他	64,871	64,231
固定負債合計	672,105	646,700
負債合計	3,587,429	3,272,055
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	8,465,933	8,451,386
自己株式	△ 252,346	△ 252,346
株主資本合計	10,270,059	10,255,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,445	208,130
その他の包括利益累計額合計	182,445	208,130
純資産合計	10,452,505	10,463,642
負債純資産合計	14,039,934	13,735,697

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	6,670,137	7,102,480
売上原価	3,661,773	4,011,543
売上総利益	3,008,363	3,090,936
販売費及び一般管理費	2,799,807	2,836,997
営業利益	208,555	253,939
営業外収益		
受取利息	403	181
受取配当金	7,087	7,456
受取賃貸料	8,270	8,165
その他	11,392	11,964
営業外収益合計	27,153	27,768
営業外費用		
支払利息	377	1,053
売上割引	492	519
不動産賃貸費用	563	539
その他	846	939
営業外費用合計	2,279	3,052
経常利益	233,429	278,655
特別利益		
固定資産売却益	5,344	4,644
特別利益合計	5,344	4,644
特別損失		
固定資産除売却損	870	947
役員退職功労加算金	—	18,816
減損損失	—	111,451
特別損失合計	870	131,214
税金等調整前四半期純利益	237,903	152,085
法人税、住民税及び事業税	101,352	84,558
法人税等調整額	246	24,492
法人税等合計	101,598	109,050
四半期純利益	136,305	43,034
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,305	43,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,319	25,684
その他の包括利益合計	7,319	25,684
四半期包括利益	143,624	68,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,624	68,719

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。